

学校訪問シリーズ 103

# 大分市立大在小学校から学ぶ

## 学校経営から学ぶ

学校の教育目標「自立する力と豊かな心をもった、心身ともにたくましく生きる児童の育成」を達成するため、本年度は、「自立と協働」をキーワードにそれぞれの分掌や学年でそれぞれ目標を定め、毎月検証・改善を行っています。

本校は、児童数1018人、全41学級の大規模校であるため、主幹教諭が中心となり3月までの短期及び中期目標を定め、それぞれの主任へ指導・助言や連絡・調整を行うことで、全職員のベクトルを揃えようとしています。また、児童会活動とも連動しており、校内の掲示物等から、子ども達が「自立と協働」を意識していると感じました。

今後は、それぞれの取組が、どのような資質・能力をつけるために行うのかをより明確にすることで、より「自立と協働」に向かう深い実践が行われることを期待します。

## 授業から学ぶ

4年生道徳は、子ども達が意欲的に参加しいろいろな立場で発言していました。今後は、つぶやきと発言の区別を行ったり、列で指名したりする等、挙手以外の指名の仕方を検討されると良いと思いました。

2年生の教室は優しい子どもが多く、話し合う場面では友達の発言を共感的に聴いていました。今度は、全ての子どもに課題を理解させるため、短時間のペアでの話し合いを多く取り入れてみてはいかがでしょうか。

3年生国語は、タブレットを活用することで、友達の考えを瞬時に参照し自分の考えと比較できるよう工夫を行っていました。今後とも、ICTの効果的な活用にチャレンジしてください。

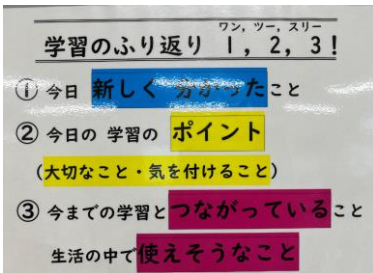
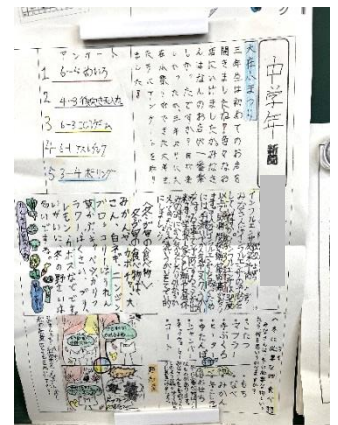
今後は、ペアやグループ等対話を行う場では、教師はより俯瞰的に見ることで、それぞれの子どもや学び合いの様子を形成的に評価し、次への活動に活かされるとよいと感じました。



NO.558 2022年12月 大分市立大在小学校

## 自立と協働

諦めずに何度もチャレンジできるのは、最後まで支えてくれる友達がいるから。



NO.561 2022年12月 大分市立大在小学校

## 考えぬく子

これまで学んだことを振り返り、教科書で調べ、友達の考えも参考にする。まねをせずに、深く考えるから成長できる。



NO.560 2022年12月 大分市立大在小学校

## やさしい子

うなづきながら共感して聴いてくれる友達がいるから、安心して自分の思いを伝えられる。



NO.559 2022年12月 大分市立大在小学校

## たくましい子

最初からうまく言えないが、何度も挑戦すると、自分の思いを表現できるようになる。